

## まえがき

弁理士という仕事柄、大手企業の知財担当者、中小企業の知財担当者、総務等と兼任で知財業務を担当されている方、更には社長ご自身が知財業務に当たられている方等々、いろいろな企業の知財担当者とお会いします。そこで、「知財業務の進め方が分からない」といった相談を受けることがよくあります。

知財業務は知的財産を扱うという業務の性質上、秘密裏に、少人数で行われていることが多い、業務内容も専門的で特殊なため、どうしても閉鎖的になります。特に最近はリストラ等の影響で、長年、知財業務を担当していた方が突如退職され、多岐にわたる業務内容の引き継ぎもままならず、後任者が何から手を付ければよいのか分からず、途方に暮れているというケースも多いようです。

そこで、これから知財を担当される方や「知財担当者になったけど、分からないことだらけで困っている」「現在、行っている知財業務は正しいのか不安を抱えている」といった方々のために、「ひとまずこの本だけ読んでおけば何とかなる」というコンセプトの下、知財業務のノウハウ本として本書を書かせていただきました。

もっとも、「知財業務をもっと深く知りたい」「各法制度について詳しく勉強したい」という方からみれば、本書の内容は物足りないかもしれません。より詳しく知財を学びたいという方は、適宜、専門書等で知識を補充してください。

また、本書は、著者が考える「理想的な知財担当者像」をイメージしながら記載していますが、企業規模や業種、経営者の考え方などから、知財担当者の業務権限が制限されることもあるかと思います。そうした場合、本書の内容をご自身に与えられた権限の範囲内へと落としこみ、咀嚼して実践していただければ幸いです。

なお、第3版では「V 不正競争防止法」及び「Ⅷ IP ランドスケープ」を新たに追加し、第2版の内容を一部修正しています。

令和7年11月 大石 憲一

# 目 次

## まえがき

### I 総論

1. 知財担当者的心構え……1
2. 事業と知財の関係……3
3. 知財活動（知財業務）の中身……6

### II 特許・実用新案

1. 特許制度に関する事例……13
2. 特許制度の概略……16
3. 出願書面、中間書面、特許公報等……22
4. その他の特殊な出願制度……33
5. 実用新案制度の概略……35
6. 権利化後の効力……37
7. 特許公報の読み方……43
8. 特許調査……57
9. 発明発掘……61

### III 意匠

1. 意匠制度に関する事例……63
2. 意匠制度の概略……66
3. 出願書面、中間書面、意匠公報等……72
4. その他の特殊な出願制度……81
5. 意匠権の効力……82
6. 意匠の類似……83

7. 意匠の類否判断……84
8. 意匠権の効果的な使い方……87

## IV 商標

1. 商標制度に関する事例……89
2. 商標制度の概略……92
3. 出願書面、中間書面、商標公報等……99
4. その他の特殊な出願制度……108
5. 商標権の効力……109
6. 商標の類似（禁止権の範囲）……113
7. 商標権の権利行使の制限……115

## V 不正競争防止法

1. 総論……119
2. 周知な商品等表示の混同惹起行為……120
3. 著名な商品等表示の冒用行為……121
4. 商品形態を模倣した商品の提供行為……121
5. 営業秘密の侵害行為……122
6. 信用毀損行為……124

## VI 契約

1. 契約業務の担当部門……125
2. 契約業務を行う前に……125
3. 契約とは……129
4. 契約自由の原則……130
5. 契約書……130
6. 秘密保持契約……135
7. 共同開発契約……138

8. 共同出願契約……140
9. 契約業務のまとめ……143

## VII 紛争対応

1. 紛争対応業務……145
2. 知財紛争……145
3. 解決手段……146
4. 警告書及び回答書……151
5. 紛争対応業務のまとめ……161

## VIII IP ランドスケープ<sup>®</sup>

1. IP ランドスケープとは……163
2. IP ランドスケープが求められる時代背景……165
3. IP ランドスケープを導入している企業……165
4. IP ランドスケープの手法……166
5. IP ランドスケープを行うための組織・体制作り……168
6. 私の所感……169

## IX 経営層への対応（アプローチ）

1. 経営層の知財意識……171
2. 知財リスクの認識……171
3. 知財制度に関する知識の勘違い……173
4. 現状事業における自社リスクの顕在化……174
5. 具体的な対策……175
6. 反応がない場合……176

## X 特許事務所との関係作り

1. 特許事務所とは……177
2. 特許事務所との関係……180

3. 特許事務所の活用方法……181

4. まとめ……182

## XI 他社等との関係作り

1. 孤独な知財担当者……183

2. セミナー・勉強会への参加……183

3. 発明協会等の団体の会員……184

4. 企業間の連絡会……184

5. まとめ……184

**索引**……187

**あとがき**……194

**著者経歴**……195